



やまがた被害者支援センター だより

YAMAGATA Victim Support Center

平成30年8月発行

第25号

人と繋がることの出来る社会の構築を

交通事故遺族の会「こまくさの集い」代表 渡邊 理香

現在、被害者を取り巻く状況は大きく変わり、被害者は、その人としての人権や尊厳を取り戻しつつあります。犯罪被害者等基本法が制定され、これに基づく基本計画に盛り込まれた推進策が一つひとつ実を結び、刑事裁判に被害者が直接関わることの出来る「被害者参加制度」、刑事裁判の手続きを活用した民事の損害賠償請求ができる「損害賠償命令制度」が出来たことは、大きな進歩と言えます。また、市民が裁判員に選ばれて行われる「裁判員裁判制度」の導入により、刑事裁判もその存在が以前よりだいぶ身近なものとなりました。これらの制度には、まだまだ多くの課題は残されているものの、被害者支援への社会的取り組みが着実に進んで来ているのを心強く感じているところです。

そんな中、忘れてならないのはこれらの制度が多くのかけがえのない命、そして壮絶な被害者等の悲しみ、苦悩、絶望、そしてなにより「このままではだめだ、法律を変えていかなければ。」という強い信念の上に成り立ってきたものだということです。

また、その制度ができる過程において、被害者の声に耳を傾け、たゆまない努力を続けて下さった多くの支援者の方々の存在が大きな力となりました。被害者の想いを受け止め、共に歩んで下さった方々の支えがプラスされ今日に至っています。

平成8年、娘が交通事故でその命を奪われた頃は、被害者支援という言葉さえ聞こえず、加害者の人権だけが守られ、被害者側には事故についての説明も、今後どうなって行くのかなど一切の情報が入らず、被害者は置き去りにされている状態でした。私共もそんな中、加害者に一方的に娘の命を奪われ苦悩しているのにもかかわらず、それに追い打ちをかけるような社会、そして司法からの信じられない対応を受けて傷つき、筆舌しがたい苦しみと絶望感を味わいました。

その頃、私の願いは、せめて娘の「人としての人権」「人間としての尊厳」を守ることでした。しかし、それさえも叶わず、目の前でないがしろにされ、更に傷つけられていく「命」を見つめながら、自分の無力さを痛感させられました。自分が悪かったから、自分が守れなかったからこんなことになったのだという、自責の念にも駆られ、娘のいなくなつた世界で生きることが辛くなつていったのです。

しかしながら社会との関わりを拒絶し、心を閉ざしていたあの時、それでも、私の中で必死になって求めていたのは、私の声に耳を傾け、気持ちを理解しようとして下さる方、受け止めようとして下さる人の存在でした。

被害者にとって大切なのは、その被害者を思い、心に寄り添い理解したいと努め、その傷ついた心と共に歩もうとしてくださる方々と繋がる事だと考えます。

大きく変化し様々な制度が成立してきた今日において、被害者と周囲の方々の関わりも複雑化していくことが懸念され、今後ますます被害者心情と、その置かれた状況に対しての正しい理解・把握が求められます。そしてこの成立した各制度が途切れることなく適切な時期に被害者のもとに届き、最大限、被害者の為に活用されることが重要です。それには各支援機関を繋ぐコーディネーターの役割が重要となってきますが、被害者支援センターにはその役割を今後も担っていただきたいと思います。

現在、日本の被害者支援体制は、心ある方々の自助努力に委ねられている割合が大きいように感じています。社会情勢も変化している近年において、いつどこで、誰が、どんな犯罪被害に遭うかわかりません。国が国民のために被害者支援の基盤を構築していくことが必要だと考えます。また、私たちにとって身近な県や市町村などの関係機関も支援体制を整えていただければと存じます。被害者を支えるという事が、特別な事として行われるのではなく、社会全体にその支える輪が広がってほしい。皆様どうか今後とも、より一層の被害者支援へのご理解とご協力を願いいたします。

電話相談

〈やまがた被害者支援センター〉

相談電話番号

023-642-7830

月曜日から金曜日(10:00~16:00)

庄内出張相談所

相談電話番号

0234-43-0783

毎週水曜日(10:00~16:00)

やまがた性暴力被害者サポートセンター

相談電話番号

023-665-0500

月曜日から金曜日(10:00~21:00)

■ボランティアの相談員がお受けします。■相談は無料です。■秘密は厳守します。※12/29~1/3までと祝日はお休みです



平成30年度定時総会及び講演会の開催

公益社団法人 やまがた被害者支援センターの平成30年度定時総会が、平成30年5月29日に開催されました。総会に先立ち、当支援センターで相談員・支援活動員として永きにわたり活動された4名の支援員に、黒澤洋介理事長から「賞状」が授与され、顕彰されました。

総会は、理事長あいさつの後、

山形県知事(代理 くらし安心課主幹 渡部浩司氏)

山形県議会議長(代理 文公委員会委員長 能登淳一氏)

山形県警察本部長(加藤伸宏氏)

からご祝辞をいただいたほか、多数のご来賓出席のもと、滞りなく議事進行され、各議案は原案どおり可決承認されました。

また、総会では、山形大学教授で山形県臨床心理士会会长の宮崎昭氏が定年退官と同時に理事を退任されたことに伴い、後任として新たに山形県臨床心理士会会长に就任された

公徳会 佐藤病院 検査科長の

大御 均(おおみ ひとし)氏

が新理事に選任され、ご挨拶いただきました。



当支援センター理事長 黒澤洋介挨拶



総会後の研修で講演する林淑子副理事長

林先生は、「べにサポ やまがた」開設当初から関わっていますが、女性の産婦人科医を志した経緯や、実際の事件に遭遇し、診察・治療等をとおして感じられたこと、被害者にどう寄り添うべきか、急激に増え続ける相談とこれに付随する様々な支援のあり方など、具体的で分かりやすいお話をいただきました。

センター支援員のほか、現場で支援活動を行っている警察官も数多く聴講し、支援の重要性や必要性を再確認し、任務への決意を新たにされておられました。

総会終了後、当支援センターの副理事長 林 淑子先生から「べにサポ やまがた 3年目を迎えて」と題し、ご講演をいただきました。

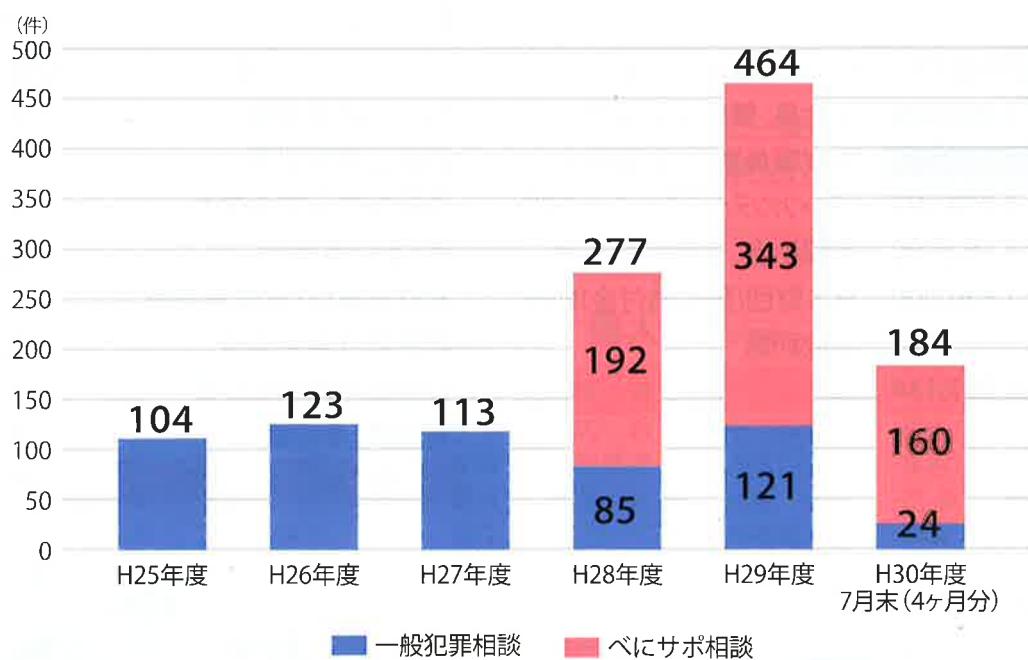
平成28年4月に開設された「べにサポ やまがた」は、被害申告を躊躇し、潜在化しやすい性暴力被害者が気兼ねなく相談できるよう、関係機関がワンストップでサポートできる仕組みを構築して開設されました。

山形県は、当該業務を「やまがた被害者支援センター」に委託して運営していますが、平成28年度は192件の相談を受理し、翌平成29年度は343件の相談が寄せられています。(3ページ相談受理状況参照)

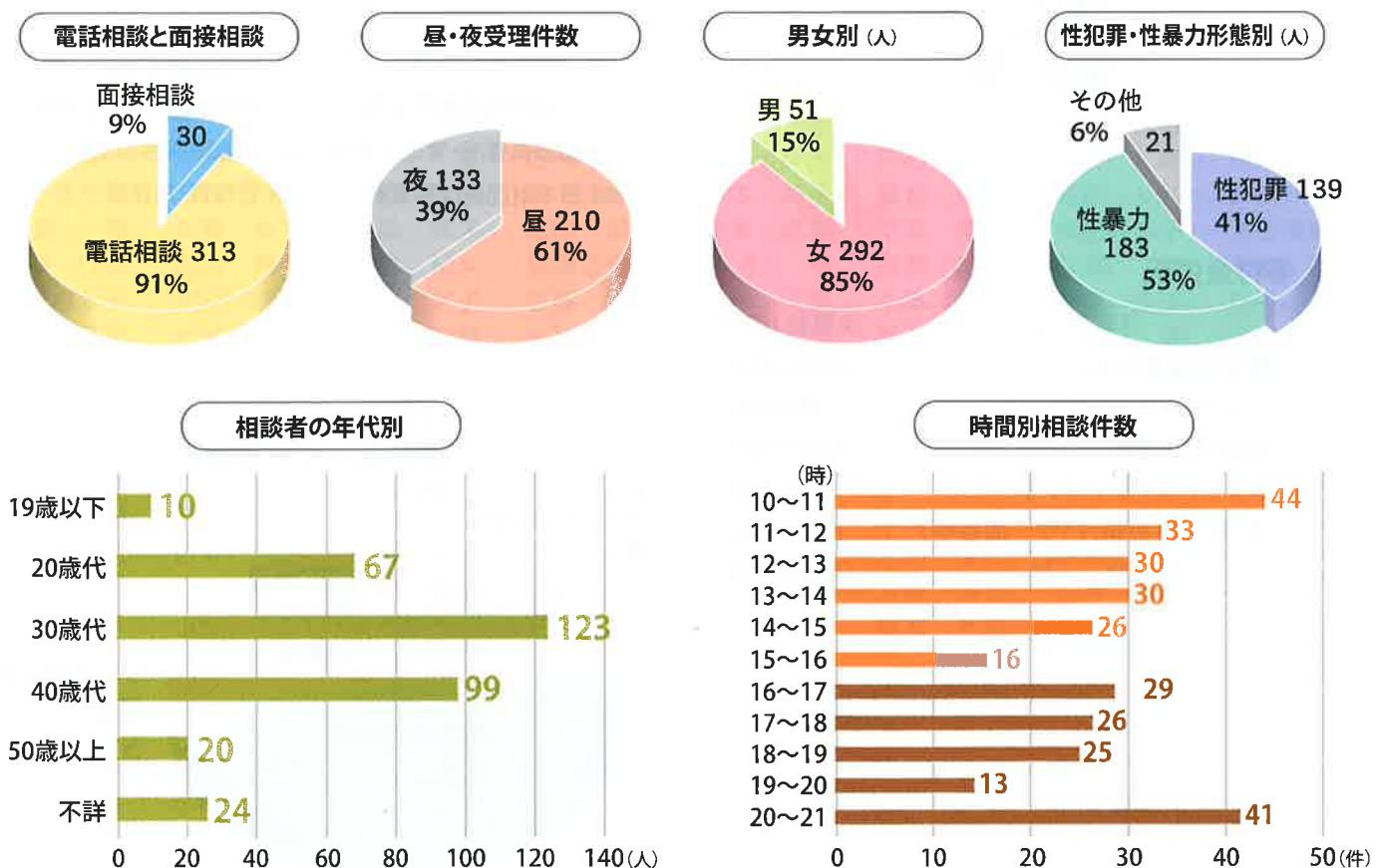


平成29年度相談受理状況

やまがた被害者支援センターにおける過去5年間の相談受理件数の推移



「べにサポ やまがた」が開設されて2年目となる平成29年度(平成29年4月1日～平成30年3月末まで)の1年間に、343件の相談が寄せられました。その概要は以下のとおりです。



平成29年度決算報告

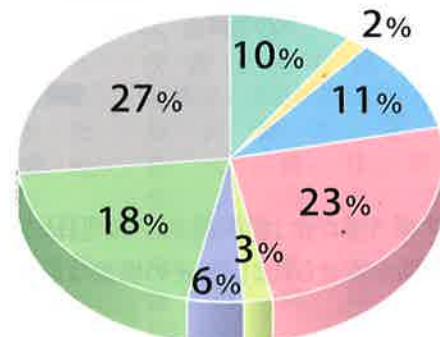
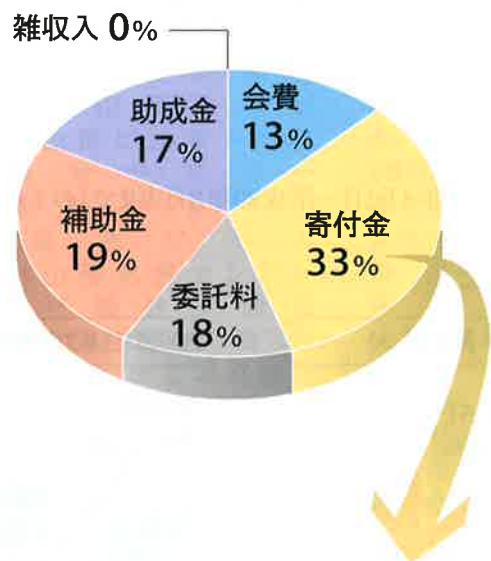
【平成29年度活動決算】

収入の部

| 科 目 | 決算額(円) | 摘要 |
|-------|------------|-----------------------|
| 会 費 | 2,864,000 | 正会員、賛助会員会費 |
| 寄 付 金 | 7,172,500 | 警察職員寄付、自販機等 |
| 委 託 料 | 4,018,591 | クラウドファンディング・県べにサポ委託料等 |
| 補 助 金 | 4,182,000 | 県補助金、市町村負担金 |
| 助 成 金 | 3,850,000 | 日本財団(預保納付金)助成 |
| 雑 収 入 | 23 | 受取利息 |
| 合 計 | 22,087,114 | |

支出の部

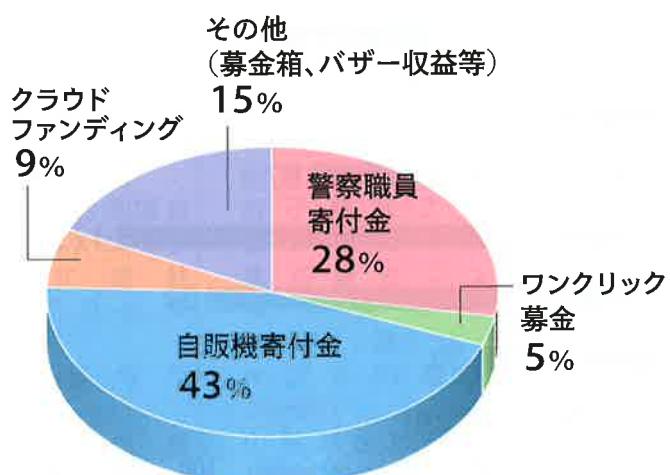
| 科 目 | 決算額(円) |
|-------------|------------|
| 相談活動事業費 | 2,251,210 |
| 直接支援事業費 | 400,961 |
| 広報啓発活動事業費 | 2,381,321 |
| 県・委託事業費 | 5,051,245 |
| 相談員養成・育成事業費 | 580,238 |
| 調査研究等事業費 | 1,374,055 |
| 日本財団助成事業費 | 3,850,000 |
| 管理費・事務費 | 5,813,853 |
| 支 出 合 計 | 21,702,883 |



● 相談活動事業費
 ● 直接支援事業費
 ● 広報啓発活動事業費
 ● 県・内閣府委託事業費
 ● 調査研究等事業費
 ● 日本財団助成事業費
 ● 管理費・事務費

寄付金内訳

| 科 目 | 決算額(円) |
|-----------------|-----------|
| 警察職員寄付金 | 2,005,387 |
| ワンクリック募金 | 390,000 |
| 自販機寄付金 | 3,071,727 |
| クラウドファンディング | 614,000 |
| その他(募金箱、バザー収益等) | 1,091,386 |
| 合 計 | 7,172,500 |



センターの活動を支えてくださる皆様に感謝申し上げます

賛助会費及び寄付金として、財政的支援をしていただいた方を、謹んでご報告申し上げます。(平成29年4月1日から平成30年8月20日)

ご協力いただいた賛助会費・寄付金は、犯罪や事故に遭われた被害者等を支援する諸活動に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

なお、誤字、記載もれ等がございましたら、お手数ですが事務局までご一報いただきますようお願いいたします。また、今後、お名前の記載を望まれない方は、お申し出ください。



<賛助会員 個人> (敬称略)

| | | | | | | | |
|-------|--------|---------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 會田庸二郎 | 井上 富雄 | 尾田 滋 | 後藤 慰雄 | 志釜 敏夫 | 平 ふみゑ | 羽角 巖 | 三塚 勝男 |
| 青木 正雄 | 井上 春子 | 小野 弘信 | 小林 裕 | 信夫 鈴子 | 平 よね子 | 長谷川啓子 | 水戸 豊 |
| 青野 博 | 猪倉 貞夫 | 小野寺 慎 | 小林 邦憲 | 柴田美恵子 | 高木 信博 | 長谷川 法 | 峯田 典明 |
| 青柳 初夫 | 今川 昌幸 | 海谷 稔 | 小山 勝美 | 島貫 利春 | 高橋 敬一 | 花見 彰 | 宮林 重夫 |
| 青山 明弘 | 今間信一郎 | 加賀山隆士 | 小山 政弘 | 庄司 隆 | 高橋誠一郎 | 早坂 松一 | 村岡 朋美 |
| 青山 永策 | 上野 賢 | 柏倉 四郎 | 今 寅 雄 | 白旗 伸一 | 高橋 尚子 | 早坂 寛子 | 本木 紫 |
| 青山 均 | 漆山 茂 | 片桐 政隆 | 近藤 寛治 | 白旗 進 | 高橋 洋明 | 林 由美子 | 森谷 裕一 |
| 秋葉 典子 | 漆山 善則 | 加藤 和之 | 齋藤 榮一 | 新宮奈奈子 | 高山 誠也 | 原田 夏子 | 諸橋 哲郎 |
| 浅野 孝 | 遠藤 飾 | 加藤 秀一 | 斎藤順二郎 | 新林 正行 | 高山 初子 | 原田 伸也 | 八重樫勝昭 |
| 阿部 和行 | 遠藤 和彦 | 加藤治郎右工門 | 斎藤善太郎 | 神保 未夫 | 武田 敦史 | 原田 正 | 八崎 省樹 |
| 阿部 憲史 | 遠藤 竹雄 | 加藤 春雄 | 斎藤 浩暉 | 菅井 精 | 武田 伸一 | 樋口 芳次 | 矢作 勝美 |
| 安部 正次 | 遠藤 利馬 | 嘉藤 泰之 | 三枝 和也 | 菅井日出男 | 竹屋清三郎 | 日野 晃彰 | 矢萩 紘一 |
| 阿部ひとみ | 遠藤 光正 | 金内 善治 | 酒井 博 | 須貝 光雄 | 多田 俊磨 | 平林 征子 | 山川 孝 |
| 阿部 正希 | 遠藤 吉寛 | 金澤 和子 | 寒河江孝男 | 菅野 健吉 | 田村 留勝 | 深瀬 邦彦 | 山口 登喜雄 |
| 阿部 昌子 | 及川 善大 | 金杉 浩 | 寒河江正男 | 菅原 和夫 | 丹野 健一 | 藤田 繁明 | 山田 登 |
| 阿部 由紀 | 大川 隆雄 | 金森繁三郎 | 坂本 尚志 | 菅原 敏三 | 長南 明重 | 布施 昭二 | 山本千枝子 |
| 天野 哲雄 | 大久保義雄 | 鹿野 英雄 | 佐川 一雄 | 菅原 博子 | 土屋 哲郎 | 札野 貴寛 | 横尾 昭男 |
| 安藤 忠義 | 太田 純子 | 河内 昭佐 | 笠原 清彦 | 鈴木 一夫 | 寺崎 智代 | 舟山 文雄 | 横尾智三郎 |
| 五十嵐敏子 | 太田 富雄 | 川崎 寛 | 佐藤 彰 | 鈴木 俊夫 | 戸石 健二 | 星川 篤 | 横尾 量助 |
| 五十嵐幸弘 | 大竹 孝幸 | 菅野 雅博 | 佐藤 攻 | 鈴木 朋子 | 富樫 幸吉 | 堀田 いく | 横山 礼子 |
| 石倉 隆 | 大楯 長秋 | 菊地 武夫 | 佐藤 金悦 | 鈴木 信幸 | 徳宮 龍男 | 本田香奈子 | 吉田美智子 |
| 石山 行雄 | 大沼 壽生 | 菊池 紀久 | 佐藤さきゑ | 鈴木 秀 | 長岡 静子 | 本間 等 | 若松 正俊 |
| 伊豆倉公子 | 大沼八右衛門 | 菊地 文子 | 佐藤 重勝 | 鈴木 文雄 | 中島 信勝 | 本間 文夫 | 和田 英光 |
| 井田 守男 | 大宮多恵子 | 岸井 宏樹 | 佐藤 省三 | 鈴木 政明 | 長瀬 純男 | 本間 衛 | 渡部 京子 |
| 板垣 隆 | 大宮 光也 | 木村 豊生 | 佐藤 孝 | 鈴木 正子 | 長瀬 恒夫 | 前田 榮治 | 渡辺 幸治 |
| 板垣 幸江 | 大森 典夫 | 楠 二男 | 佐藤 紀嗣 | 鈴木 力夫 | 成沢 一彦 | 前森美代子 | 渡部 順子 |
| 市村 清勝 | 岡崎貴美代 | 工藤 英雄 | 佐藤 大 | 鈴木 隆一 | 新井野裕司 | 槇 敏男 | 渡辺 德夫 |
| 伊藤 俊夫 | 小川 るみ | 黒沼 範子 | 佐藤 誠 | 鈴木 亮助 | 二戸 昭夫 | 松尾あさ子 | 渡部 幸雄 |
| 伊藤 知雄 | 小座間一夫 | 桑山 幸子 | 佐藤美智雄 | 須藤寿治夫 | 仁藤ミエ子 | 松尾 正城 | |
| 伊藤 宏 | 押井 邦昭 | 舛持 猛雄 | 佐藤 泰夫 | 清野 伸昭 | 信田 信一 | 眞見 静子 | |
| 伊藤裕美子 | 小関 喜一 | 小関 和栄 | 佐藤 泰子 | 清野彥四郎 | 芳賀 道也 | 三浦 繁則 | |
| 井上 敬三 | 小田 悟志 | 後藤 春男 | 佐藤 義徳 | 相馬 諭 | 橋本 春喜 | 三浦 元 | |

<寄付 個人> (敬称略)

| | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------------------|
| 池田 祐子 | 奥山 敬子 | 黒澤 洋介 | 宍戸 義明 | 清野 功 | 萩原さち子 | 宮崎 浩明 | Christine Mounts Farr |
| 伊藤 恭子 | 小関 喜一 | 小山 敦子 | 白取 亮 | 高岡 啓介 | 林 淑子 | 村山恵美子 | |
| 植村 久美 | 金杉 浩 | 小山 政弘 | 末廣 晃二 | 高橋 洋明 | 眞見 静子 | 結城奈々子 | |
| 遠藤 凉一 | 木村 茂美 | 佐藤 佳弘 | 鈴木 正子 | 新野 晃敏 | 三塚 勝男 | 吉田 敏雄 | |
| 尾形圭一郎 | 木村雄二郎 | 三條 典男 | 鈴木 幸子 | 西村 歩 | 宮崎 信三 | 渡邊 理香 | |

<賛助会員 法人・団体>

(敬称略)

[山形市]

ALSO K 山形株式会社
一般社団法人日本自動車販売協会連合会 山形県支部
一般財団法人山形県警察職員互助会
一般社団法人山形県自家用自動車協会
一般社団法人山形県自動車整備振興会
(一社)山形県安全運転管理者協会
遠藤商事株式会社
株式会社市村工務店
株式会社クラフト
株式会社ジョインセレモニー パレスグランデール
株式会社たいよう共済 山形支店
株式会社田村測量設計事務所
株式会社塚田会計事務所
株式会社ティスコ運輸
株式会社でん六
株式会社とみひろ
株式会社ナイガイ
株式会社ぶどうの木
株式会社ベガスベガス
株式会社本間利雄設計事務所
株式会社メコム
株式会社山形県自動車販売店リサイクルセンター
株式会社山形新聞社
株式会社山形テレビ
株式会社山形ビルサービス
株式会社ヤマコ
株式会社ヤマザワ
株式会社ワイム
協同組合山形給食センター
小白川建設株式会社
小松建設株式会社
社会医療法人公徳会若宮病院
社会医療法人二本松会山形さくら町病院
新和産業株式会社
税理士法人黒沼共同会計事務所
全国共済農業協同組合連合会 山形県本部
全国農業協同組合連合会山形県本部
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
第一貨物株式会社
東北医療機器株式会社
東北電力株式会社 山形支店
ときわ商事有限公司
トヨタカローラ山形株式会社
山形いすゞ自動車株式会社
山形ガス株式会社
山形警備保障株式会社
山形県軽自動車協会
山形建設株式会社
山形県農業協同組合中央会
山形県ハイヤー協会
山形県ハイヤー・タクシー協会
山形県弁護士会
山形県民共済生活協同組合
山形県遊技業協同組合
山形県立保健医療大学
山形酸素株式会社
山形事務器販売株式会社

<賛助会員 法人・団体>

山形信用金庫
山形大学医師会
山形ダイハツ販売株式会社
山形農業協同組合
山形パナソニック株式会社
山形放送株式会社
ヤマケンビルテックサービス株式会社
有限会社サガワデンキ
有限会社戸田屋

[山辺町]

山辺町商工会
[上山市]

一般社団法人上山市医師会
羽陽建設株式会社
宗教法人称念寺
藤庄印刷株式会社

[天童市]

一般社団法人天童市東村山郡医師会
医療法人社団丹心会吉岡病院
医療法人社団斗南会秋野病院
エムテックススマツムラ株式会社
カクシメ運送株式会社
株式会社滝の湯ホテル
東北パイオニア株式会社
日新製薬株式会社
丸和熟処理株式会社

[寒河江市]

曙ブレーキ山形製造株式会社
株式会社寒河江測量設計事務所
國井建設株式会社
寒河江市商工会
角田商事株式会社
日東ベスト株式会社

[河北町]

医療法人社団つかさ会齊藤医院
勝川建設株式会社
株式会社トウショ一
上村石油株式会社
升川建設株式会社

[大江町]

有限会社鴨田宝石店
有限会社藤島屋商店

[朝日町]

大東建設株式会社

[西川町]

西川町商工会
有限公司 玉貴

[村山市]

一般社団法人北村山地区医師会
小野内科胃腸科クリニック
河西建設株式会社
株式会社ヤマガタ共同

[東根市]

株式会社山本製作所

[尾花沢市]

有限公司 德宮商事

[新庄市]

一般社団法人新庄市最上郡医師会

医療法人三條眼
医療法人若狭眼科
さいほく鉄工株式会社
宗教法人善龍寺

[最上町]

医療法人永井医院

[庄内町]

株式会社大商金山牧場

関東自動車興業株式会社

[酒田市]

医療法人太田医院

医療法人社団池田内科医院

株式会社鳥海医学園

株式会社平尾工務店

酒田塗装株式会社

長島整形外科クリニック

前田製管株式会社

山田塗装株式会社

有限公司 齋藤組

[鶴岡市]

いでは診療所

医療法人いとうクリニック

医療法人社団諸橋医院

医療法人すこやかレディースクリニック

株式会社オランダ組

株式会社佐藤組

株式会社タマ肉店

株式会社長牛肉店

株式会社マールゴ

鶴岡料理すず

[長井市]

(一財)置賜地域地場産業振興センター

医療法人杏山会 吉川記念病院

医療法人社団仁陽会仁陽堂外田医院

社会福祉法人長井弘徳会

山形中央信用組合

[小国町]

山和建設株式会社

[南陽市]

一般社団法人南陽市東置賜郡医師会

株式会社三幸ソーディング

株式会社三和

社会医療法人公徳会佐藤病院

社会福祉法人陽光会

[高畠町]

高畠ワイン株式会社

[米沢市]

医療法人ささきクリニック

金子建設工業株式会社

株式会社エービー工

株式会社ニューライン

株式会社米住建設

宗教法人普門院

米沢合同運送株式会社

[川西町]

山形おきたま農業協同組合

[宮城県仙台市]

東日本旅客鉄道株式会社 仙台支社

<寄付 法人・団体> (敬称略)

置賜学院
株式会社小泉創芸
株式会社ぶどうの木
株式会社山形新聞社
C A P 庄内
経営活性化女性懇話会
国際ソロプロチミスト天童

酒田・飽海地区犯罪被害者支援連絡協議会
庄内中央倫理法人会
庄内町被害者支援連絡協議会
税理士法人黒沼共同会計事務所
天童市更生保護女性会
天童地区交通安全協会
長井市倫理法人会

南陽地区被害者支援連絡会
東根市更生保護女性会
村山・東根地区被害者支援ネットワーク
山形市蔵王倫理法人会
山形地区保護司会
山形道経塾

<寄付 設置募金箱> (市町村民からのご寄附)

医療法人社団山形愛心会
庄内余目病院
大蔵村役場住民税務課
金山町役場総務課
鮎川村役場
庄内町役場

庄内町役場立川支所
新庄市役所環境課
戸沢村役場住民税務課
舟形町総務課
マックスバリュ青田

真室川町役場総務課
最上総合支庁総務課
最上町民税務課

●山形県警察の各所属 職員一同様

総務企画課
広報相談課
留置管理課
会計課
施設装備課
警務課
人材育成課
監察課

厚生課
情報管理課
生活安全企画課
地域課
通信指令課
少年課
生活環境課
刑事企画課

捜査第一課
捜査第二課
組織犯罪対策課
鑑識課
科学捜査研究所
機動捜査隊
交通企画課
交通指導課

交通規制課
運転免許課
交通機動隊
高速道路交通警察隊
警備第一課
警備第二課
機動隊
機動隊

山形県警察学校初任科生
庄内警察署
山形警察署
上山警察署
鶴岡警察署
天童警察署
長井警察署
寒河江警察署
小国警察署
村山警察署
南陽警察署
尾花沢警察署
米沢警察署

<正会員 法人・団体> (敬称略)

一般社団法人山形県銀行協会
一般社団法人山形県経営者協会
株式会社エフエム山形

株式会社トヨタレンタリース山形
山形経済同友会
山形県警友会連合会

山形県商工会議所連合会
山形県商工会連合会



寄付金付き自動販売機の設置にご協力をお願いします

当センターでは、被害者支援活動のいっそうの充実を図るため、被害者支援寄付金付きの清涼飲料水自動販売機の設置を呼びかけています。

自販機から缶コーヒーなどを一本買うたびに、売り上げの一部が被害者支援に寄付され、弁護士費用や病院での診察費用、裁判への付添いなどいろいろな支援活動に有効活用されます。



新たに山形信用金庫さんもパートナーに

犯罪被害者支援のパートナーになってください

全国被害者支援ネットワークでは、平成30年4月1日から 『犯罪被害者等電話サポートセンター』を開設しました。

犯罪被害者等電話相談



全国共通ナビダイヤル(通話料がかかります)



0570-783-554

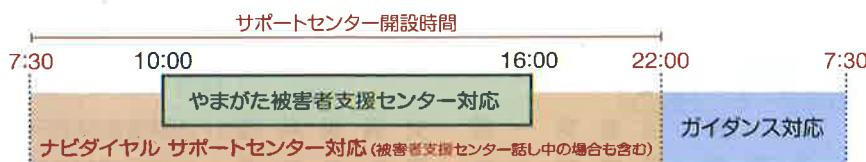
秘密
厳守

受付時間 / 7:30～22:00 (12/29～1/3までを除く)

全国の被害者支援センター窓口と連携して支援を行います。

被害者支援センターの開設時間内は、お住まいのエリアの被害者支援センターにつながります。

●サポートセンターの仕組み



賛助会員を募集しています

会 費 ○個人会員…1口 **2,000円** ○法人・団体会員…1口 **10,000円** (口数に制限はありません。)

ご入会の方法は 郵便払込みか銀行口座へのご入金をご利用ください。詳しくは当センター

事務局(電話 023-642-3571)にお問い合わせください。

お知らせコーナー

「県民のつどい2018」に岡村弁護士の基調講演予定

平成30年度の「犯罪被害者支援県民のつどい2018」は、

11月27日(火) 13:30～ 国際交流プラザ ビッグウイングにて開催を予定しております。

この度の「県民のつどい」では、本年6月3日に解散された全国犯罪被害者の会(あすの会)の設立者のお一人で、犯罪被害者等基本法の制定に多大な貢献をされた岡村勲弁護士にお越しいただき、基調講演をいただく予定としています。是非、ご聴講ください。



◆ 編集後記 ◆

犯罪の被害に遭われた方やそのご家族などに“どう寄り添うべきか”ということは、その相談業務に当たる者にとって永遠の命題です。本号の巻頭言で、渡邊さんは、様々な被害者支援制度の整備は、「…多くのかけがえのない命、そして壮絶な被害者等の悲しみ、苦悩、絶望、このままでは…という強い信念の上に成り立ってきたものだ」と至言されました。県民のつどいで基調講演を予定している岡村さんも、奥様を凶刃にて失い「被害者遺族」となられて「このままでは…」と立ち上がりがられています。そうした方々の苦悩を経なくとも、優しく寄り添える社会にしたいものです。

専務理事 吉田 敏雄

やまがた被害者支援センター だより 第25号

編集・発行

平成30年8月発行

山形県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 やまがた被害者支援センター

〒990-0031

山形市十日町一丁目6-6 山形県保健福祉センター内

TEL 023-642-3571 FAX 023-676-5630

(土・日・祝日・年末年始は休みとなります。)

ホームページアドレス <http://www.yvsc.jp>

